

3/  
21  
(土)

神の杖を手に

出エジプト記四章

主は彼に、「あなたの手にあるそれは何か」と言われた。彼は

「杖です」と答えた。(2)

モーセは手に神の杖を持っていた。(20)

エジプトからイスラエルの人々を救い出すという重大な使命を与えられたモーセは、いろいろと理由をつけて尻込みします。主はモーセに問われます。「あなたの手にあるそれは何か」。モーセが手にしていたのは、羊飼いが羊を導くために使う杖でした。神はその杖を用いて奇跡を見せてくださいました。何の変哲もない一本の杖でしたが、神の手に握られるとき、驚くべきわざを行う道具となったのです。その杖のように何の力もないモーセが、神の手にしっかりと握られるとき、驚くような大きな働きをする道具となるのです。大切なのは杖の強さや太さにあるのではなく、誰がその杖を握るかということでした。神は私たちをも用いてくださいます。そのとき、自らの弱さや足りなさに固執してはなりません。神のみわざにおける鍵は、神の手の中に握られているか否かにあるからです。